

和歌山県言語聴覚士会

News Letter 第40号

VOL. 40 2021年3月

挨拶	1	新入・退会・異動等会員情報	4
各局活動報告	2	議事録要約	5
STの仕事って楽しい!?	3	年会費納入のお知らせ	7
本の紹介	3	編集後記	8

挨拶

副会長 紀南病院 古久保 良

新型コロナウイルスとの付き合いが始まって約1年が過ぎました。生活様式や仕事内容の変革に迫られている状況で皆さん大変苦勞されていると思います。和歌山県言語聴覚士会でも従来行ってきた理事会や会議などはほぼ全てオンラインになりました。日本言語聴覚士協会の研修や会議もオンラインになっています。全国のどこの研修でも気軽に受けられるようになった点は良かったのではないかと感じています。ただし、申し込みが殺到してすぐに満員になりますので、受付開始直後に申し込むことをお勧めします。

さて、和歌山県士会でも研修のオンライン化に向けて準備を進めている状況です。特に他府県から参加を募る場合、入金管理や参加者の把握が重要になると感じています。まずは県内の研修などでオンライン化のシステムを把握していきたいと考えていますので、ご意見やご助言をいただければと考えています。オンライン研修が軌道に乗れば、経験年数の浅い方や一人職場で仕事されている方への力になるのではないかと考えています。

1月13日時点で11都府県に緊急事態宣言が発令されています。和歌山県は幸いにもまだ持ちこたえている状況でしょうか。しかしコロナ慣れという言葉もあり、やや気の緩みが指摘されています。旅行や会食、趣味などプライベートの行動が制限されている状況ですが、感染予防の基本を忘れず行動できればと思います。今後とも和歌山県士会活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。

各局活動報告

地域支援局 紀和病院 尾藤 博隆

地域支援局では失語症のある方のコミュニケーションを支援する者である「失語症者向け意思疎通支援者」を養成する研修を行っています。講義 12 時間、実習 28 時間とボリュームのある内容ですが、昨年度は 10 名の支援者が誕生しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から開講が遅れ、実施に際しては感染対策に万全を期しながら行うなど、運営上の苦勞を伴いながらもいよいよ終盤を迎えつつあります。今年度は 7 名が修了する予定です。

現在、支援者を当事者のもとへ派遣する形作り（派遣事業）を進めており、来年度中には支援者派遣を開始する予定です。利用方法など決まり次第お知らせ致します。

当局の活動に協力していただける会員の方を募集中です。失語症者向け意思疎通支援者養成・派遣事業に興味がある、相談したいなどございましたら尾藤までご連絡下さい。

（紀和病院 リハビリテーション部 0736-34-1317）



STの仕事って楽しい!?

このコーナーでは、会員が日常の中で『STの仕事って楽しい』と思う事についてエッセイを掲載しています。

和歌山生協病院 下代 真広

言語聴覚士の仕事は、セラピストと患者様との一対一で関わるというイメージが強いかもしれませんが。しかし私の職場では、個別の患者様に直接関わるだけでなく、日中での活動量増加や離床を目的とした、集団で活動を行う機会があり私自身も多く関わらせていただいています。例えば病棟へ昼食前の嚥下体操の指導、認知症の方を対象とした音楽を使ったレクリエーション活動などの取り組みを、他職種と協力し合いながら行っています。

昨年より新型コロナウイルスによる感染拡大防止のために参加人数を減らす・換気を徹底するだけではなく、レクリエーションで、歌を歌うことによる飛沫を防ぐために、身体を動かす、思考・想像していただくことを中心に活動を続けています。また最近では病院に附属するデイケアにおいても、私の趣味であるギターを使ったプログラムを取り組ませていただきました。参加していただいた利用者様からは「よかったよ、楽しかった」「またここでして欲しい」と声をかけていただき、大変嬉しい気持ちになりました。私自身は、まだまだ勉強不足ではありますが、これからも努力を続け、より多くのことを学んでいきたいと思っています。

本 紹 介

本紹介をリレー方式で行っています。自分が読んでみて「おもしろかった!」「参考になった」など感じた本をご紹介します♪

貴志川リハビリテーション病院 谷坂 莉央

題 名：西の魔女が死んだ

著 者：梨木香歩

出版社：新潮社

今回、紹介させて頂く本は、私が小説を読んで初めて泣いた本です。不登校になった主人公が、ひと夏を祖母の元で過ごし、自然と触れ合い、少しずつ心の安定を取り戻していく物語です。心も考えも成長していく主人公と主人公の周囲を取り囲む自然の描写が美しい作品になっています。

今の世の中は物が溢れており、大抵のものは買えば揃う時代になっています。また、人に会おうと思えば会え、連絡を取ろうと思えばいつでも取れる世の中です。そんな当たり前の生活の中で、ひと手間加えて丁寧に生活する。そんな描写が盛りだくさんなこの作品は、日々の生活に疲れてしまった人にも、元から丁寧に生活をされている人にもおすすめのものであります。

自粛生活が強いられる中、本を読む機会が増える方もいらっしゃるかと思います。是非一度、読んでみてはどうでしょうか。

※次回は貴志川リハビリテーション病院の橋詰晏奈先生にお願いしています。

新入・異動・退会等会員情報

(令和3年3月現在)

<新入>

無し

<異動>

290 田中 裕也 (株式会社TMコンサルティング つながり訪問看護ステーション →
株式会社TMコンサルティング法人本部)

<退会>

231 岩出 渚 (中江病院)

145 片山 季也 (橋本市民病院)

現在の会員数

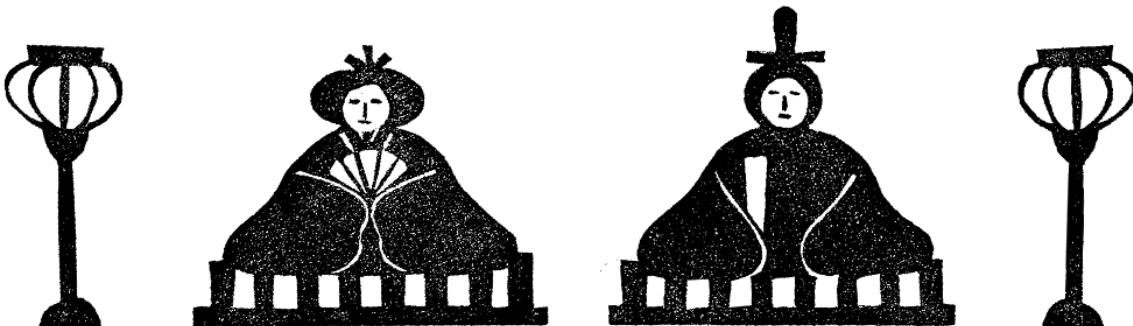
正会員： 161名

学生会員： 0名

賛助会員： 2名1団体

※氏名、職場、自宅など連絡先に変更がある場合は、必ず事務局までお知らせください。

郵便物が届かなくなる恐れがあります。



議 事 録 要 約

令和2年度第5回理事会

日時：令和2年12月2日 19:00～20:30 Zoom リモート会議

参加者：山崎 古久保 天野 岩本 静 中武 土井 青木 尾藤 中瀬

○山崎会長

10月24日：和歌山県病院協会70周年記念式典に出席（アバローム紀の国）

11月12日：和歌山県保健衛生医事功労者知事感謝状贈呈式に来賓として出席（アバローム紀の国）
受賞者三谷会員

11月15日：和歌山県病院協会病院大会来賓として出席（アバローム紀の国）

○天野副会長

11月17日 地域リハビリテーション研修会打ち合わせ会議

開催日時：令和3年2月21日 10:00～（受付9:30～）オンライン研修

開催テーマ：地域包括ケアシステム時代に向けてリハ専門職の可能性を考える

○古久保副会長

1) 11月7日（土）13:00～16:00 秋期都道府県士会会長会議 Zoom 会議で実施

・第22回日本言語聴覚学会は令和3年6月18、19日開催予定。現時点ではWeb開催の予定。

担当は愛知県言語聴覚士会

・会長会議は令和3年6月17日の予定。開催形式は検討中

・士会員と協会員の一致化について

2) JRAT 研修会について

「災害リハビリテーションの概要～熊本での災害事例を通して～」令和3年2月ごろ予定

3) 県士会で1月にZoom アカウントを財務局で取得する

○事務局 岩本理事

11月24日 令和3年度介護報酬改定「訪問看護ステーションにおける人員配置基準の新設」について
メール配信

来年度総会について、今年度同様に役員のみで行う。財務監査も郵送で行う。

○社会局 静理事

11月15日（日）9:30～ 第25回和歌山県病院協会学術大会・病院大会（ホテルアバローム紀の国）

参加者：第1会場担当：静、中野会員、那賀病院 PT2名 座長：尾藤理事 山崎会長（病院大会出席）

○学術局 青木理事

学術大会を総会とは別に来年度に開催する。それまでに勉強会でWEB会議の練習を行う。

○広報局 土井理事

ニューズレター第39号を作成中。12月中にホームページへアップ予定

○財務局 中武理事

理事産休に伴い、引き継ぎ実施。

○地域支援局 尾藤理事

10月17日：令和2年度失語症者向け意思疎通支援者養成研修

場所：和歌山市ふれ愛センター 参加者：受講者7名、会員5名

11月21日(土)：新型コロナウイルス感染症拡大のため、紀の国会活動中止に伴い養成研修も中止。研修課程修了は来年にずれ込む見通し。

○教育局 中瀬理事

基礎講座：令和3年3月6日(土)を予定

令和2年度第6回理事会

日時：令和3年1月27日～2月2日 メール会議

○山崎会長

1) 近畿都道府県士会交流会(ホスト奈良県士会)令和3年3月7日(Zoom会議)の予定

2) 賛助会員規定を設ける。和歌山県内の企業または和歌山県内に事業展開している企業で尚且つ言語聴覚療法に関する物品を製造販売している企業とする。

○天野副会長

令和2年度和歌山県地域リハビリテーション研修会:令和3年2月21日開催予定

○古久保副会長

1) 2021年1月20日にZoomにてJRAT研修会開催

災害リハビリテーションの概要～熊本での災害事例を通して～ 参加者約80名

2) 小児勉強会再開に向けて2月9日にZoomで相談予定

3) 県士会の災害マニュアルを作成中。次回の理事会で内容を確認。

○事務局 岩本理事

1) 会員動向情報更新

○学術局 青木理事

1) 症例検討会(ZoomにてWeb開催):3月下旬開催を予定。

2) 来年度に向けて学術局の部長や副部長の再編成。

○広報局 土井理事

1) 12月12日にニュースレター第39号をホームページへ掲載。InstagramとFacebookを更新

2) ニュースレター第40号を3月に向けて寄稿依頼開始。

○財務局 中武理事

1) 12月9日:県士会Zoomアカウント契約完了

2) 12月初旬年会費未納者に督促状送付。二重払いの方4名には返金対応した。

年会費納入のお知らせ

財務局 愛徳医療福祉センター 中武 夕真

《2021年度 年会費納入のお願い》

いつも当会へ格別のご理解いただきありがとうございます。2021年度の会費納入についてご案内いたします。自動払い込みをお申し込みいただいております方に関しては【5月31日】に引き落とし予定となっております。自動払い込みを申し込み済みの方は【年会費7000円と振り込み手数料54円】を5月20日ごろまでにゆうちょ銀行口座へご用意いただけますようよろしくお願い致します。

なお、昨年度名義変更をされた方は、最寄りの郵便局から4月中に変更手続きをお願いいたします。自動払い込みをお申し込みでない方は、自動払い込みの申し込みを最寄りの郵便局で4月中にさせていただくか、下記口座までお振り込みいただきますようよろしくお願い申し上げます。

振込の際は、【必ず会員番号】をご記入ください。

また、2020年度の会費納入がまだお済みでない方は、4月30日までに速やかに納入いただきますよう重ねてお願い申し上げます。4月30日までに前年度分と今年度分を合わせて14000円の納入が無い場合、強制退会となりますのでご注意ください

※【休会中】の方に関しましては納入の必要はありません。

1.年会費

正会員 7000円

学生会員 2000円

賛助会員 個人1口 5000円

法人1口 20000円

2.振込先

【ゆうちょ銀行もしくは郵便局で手続きする場合はこちら】

ゆうちょ銀行

郵便振替:00990-3-114417

加入者名:一般社団法人和歌山県言語聴覚士会

【別の銀行等の金融機関から、ゆうちょ口座へ振込する場合はこちら】

銀行名:ゆうちょ銀行

種類:当座 ※口座種類は「当座預金」です

店名:〇九九 店 (ゼロキユウキユウ店)

口座番号:0114417

口座名義:シャ)ワカヤマケンゲンゴチャウカクシカイ

3.納入期間

2021年4月1日から5月10日

[編集後記]

今回も寄稿くださいました会員の皆様、お忙しい所ご協力頂きありがとうございました。ご意見・ご感想がございましたら、ぜひお聞かせください。昨年より世界中で猛威を振るっております新型コロナウイルスに対して、会員の皆様も外出自粛など先が見通せない不安な生活を送られていることと存じます。その様な中、和歌山県言語聴覚士会は今年度も会員の皆様のお力添えにて無事運営をさせて頂くことが出来ました。来年度も皆様のお力をお借りし、県士会活動を続けて参りたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

(白浜はまゆう病院 広報局員一同)

発行：和歌山県言語聴覚士会
会長 山崎 良一

事務局：社会福祉法人
琴の浦リハビリテーションセンター
〒640-0014 和歌山市毛見 1451
TEL：073-444-3141

編集：広報局
(公財)白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 1447 番地
TEL：0739-43-6200
FAX：0739-43-7891